

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

基本項目は全てに記入いただくこととしています。ただし、業種・業態等により全く該当しない場合は、非該当欄にチェックを入れて、「具体的な取組」欄に非該当の理由を記載してください。
 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取組している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものについては、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。

分類	非該当	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (記載欄)	参考：具体的な取組の記載例	参考：ステップアップを目指すための ガイドライン、高度な取組例など	参考：チェック項目と主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) の関連性																	
									1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
ス	<input type="checkbox"/>	23	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	コンセプトとして、「お客さま・地域・社会とともにリスクを削減し社会・地域課題を解決する保険へ」を掲げ、CSV×DXに取組んでいる。CSV：Creating Shared Value (社会との共通価値の創造) DX：デジタルトランスフォーメーションの略語。データやデジタル技術を活用し、価値提供を変革させること。	・過剰包装やプラ梱包を取りやめる。 ・障害者就業支援施設に作業を委託している。	・国際フェアトレード認証ラベルが付いた商品の購入に努めるなど、原材料や製品などを適正な価格で調達する取組を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	<input type="checkbox"/>	24	【地域資源の活用】 ・地域資源を活用した製品・サービスの開発および販売や、地域内外に向けたPR活動や販路拡大に取り組んでいる。		●		・市内事業者を優先して調達を行っている。 ・地域で生産された農産物や副産物などを活用した商品・サービスの開発に取り組んでいる。									8	9		11	12	13					
	<input type="checkbox"/>	25	【パートナーシップによる高付加価値化】 ・産学官金連携の推進などにより、企業の事業、技術、製品・サービスの価値を高める活動を推進している。		●	・産学官金連携の推進などにより、サービス開発を推進。	・ビジネスマッチングによる製品・サービスの開発、販路開拓等を推進している。	・大学などの外部機関と、意見交換やアイデア出し、共同開発などを行っている。																		
地域貢献・社会貢献	<input type="checkbox"/>	26	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。		●	・被災地学校へのベルマーク寄贈 ・交通安全グッズ(黄旗・反射板)寄贈 ・障がい者施設への車椅子寄贈	・地域清掃やお祭りなど、地域の活動に参加している。 ・自社主催のお祭りに地域住民を招いている。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	<input type="checkbox"/>	27	【地域の特性に基づいた地域防災力の強化(共助)】 ・地域の特性を踏まえた上で、防災教育や避難訓練への参画、備蓄品の購入や管理、その他災害時の応急対策や復旧の備えなど、地域と連携した取組を推進している。		●	・地震・水災等の対策セミナー、防災教室等を開催している。	・富士市と防災協定を結んでいる。 ・備蓄品の用意を行っている。	・従業員へ防災教育を行っている。 ・避難訓練に毎年参加している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	<input type="checkbox"/>	28	【地域の学びの場づくり】 ・地域の人びとの学びの場をつくる取組を実施・参画・支援するなど、組織の特性を活かして関わっている。		●	・セミナーやイベントを開催し、地域の学びの場を提供。	・キャリア教育に協力している。 ・社屋の研修施設を地域に貸し出ししている。																			
	<input type="checkbox"/>	29	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・SDGsの普及啓発に向けて外部機関と提携し、セミナーの開催、個別コンサル等を実施している。	・従業員向けにSDGsに関する勉強会や研修会を実施している。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	<input type="checkbox"/>	30	【若者の就業や定着支援】 ・若者の就業や、移住を含む定着を促すため、インターンシップの受け入れやスキルアップを含めた自己実現を支援する取組を推進している。		●		・高校生や大学生のインターンシップを受け入れている。 ・従業員の奨学金返還支援を行っている。					4.4					8.5 8.6		10.2						17	
	<input type="checkbox"/>	31	【地域課題の解決】 ・自社の強みや特性を活かして、地域の課題解決や活性化に取り組んでいる。		●	9つの自治体と包括連携協定を結び、各地域の課題解決に向け取り組んでいる。	・自社の販売網を活かして授産品の販路拡大に協力している。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
公正な事業慣行・組織体制	<input type="checkbox"/>	32	【経営理念の共有】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。		●	・毎年コミュニケーションレポート(会社案内)を配布し、経営理念・経営ビジョン・行動指針を共有、実践している。	・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を従業員に説明している。									8	9									17
	<input type="checkbox"/>	33	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。		●	・全社員にコンプライアンス研修を定期的実施し、法令遵守の徹底を図っている。	・コンプライアンスマニュアルを策定し、法令遵守の重要性を従業員に周知している。 ・コンプライアンス研修を実施している。																			16
	<input type="checkbox"/>	34	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。		●	・社内通知、コンプライアンス研修にて社員に周知している。	・公正な取引に関する行動規範を定めている。 ・行動規範に基づくチェック体制がある。													10						16
	<input type="checkbox"/>	35	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。		●	・組織体制は明確になっており、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する専門部署体制も整備している。	・責任者(担当役員)、CSR管理者を任命している。																			16
	<input type="checkbox"/>	36	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。		●	・知的財産の保護に取り組んでいる。知的財産を侵害された場合の保険も提供	・特許、商標などの侵害排除に関して、規程を設けている。 ・知的財産に関する勉強会を開催している。										8.2 8.3	9								
	<input type="checkbox"/>	37	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		●	・業務に従事している者等への教育・指導を徹底し、個人情報の取り扱いが適正に行われるように取組んでいる。	・個人情報の取扱いに関する基本方針を定めている。	・従業員に対して情報セキュリティに関する研修を行い、従業員の情報管理リテラシーを定期的にチェックしている。																		16
	<input type="checkbox"/>	38	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(利害関係者：従業員・消費者・取引先・投資家・社会全体)からの要請や意見を聞く体制を整え、適切に対応するなど、公正で良好な関係の構築に取り組んでいる。		●	・ステークホルダーの声を聴くさまざまな仕組みを備え、経営レベルでの議論のもと、わかりやすい商品説明や先進技術を用いた利便性の高い手続の提供、高齢者・障がい者など、多様なお客さまニーズにお応えする取組を行っている。	・定期的にお客様アンケートを実施している。 ・お客様相談センターを設置している。 ・クレームを公表している。 ・CSR活動をホームページに掲載している。																		16	17
	<input type="checkbox"/>	39	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している。		●	BCP策定している。	・社内できこり得る事故リスクを洗い出し、従業員に周知している。 ・ヒヤリハット事例を社内でも共有している。											9		11		13.1			16	17
	<input type="checkbox"/>	40	【災害や事故への備え(自助)】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	・地震や水害などの自然災害などへの備えについては、自社は勿論のこと、中小企業へのハザードマップ・BCP支援等事業継続力強化計画支援もしている。	・災害時に従業員の安否確認できる体制を整えている。 ・地震及び津波を想定して、BCPを策定している。											9		11		13.1			16	17
	<input type="checkbox"/>	41	【気候変動適応策の策定】 ・気候変動による影響に対して、企業の事業や経営の適応策を策定し、取り組んでいる。		●	・年間を通じた環境ビス(クールビス・フォームビス)の実施。	・従業員の熱中症対策に取り組んでいる。 ・温暖化により豪雨や台風による水害が激甚化するおそれがあることを踏まえて、浸水対策を講じている。	・環境省の気候変動適応ガイドラインを参考として、気候変動適応策を社内でも検討している。																		
<input type="checkbox"/>	42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●		・後継者の育成計画を作成し、検討を進めている。										8	9								17	
				20	22																					